企業・団体名（　株式会社匠家　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・全社員のうち半分が女性であり、女性の育休はもちろん、男性育休の取得も可能であり推奨しています。 ・また男女関係なく現場から事務仕事まで差別なく人材登用を行っています。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・月に1度、顧問契約している社労士との面談を実施しています。 ・就業規則の更新が出来ておらずセクハラやパワハラ等禁止の明記が無いため、今後見直しを検討していきます。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・タイムカードを導入し勤怠管理を行っています。 ・時間外労働に関しては、極力発生しないように注意喚起していますが、残業が発生する際の事前申請体制などはなく、今後の検討事項と捉えています。 ・住宅展示会などで休日出勤した際は、代休取得をするよう徹底しています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在までに外国人労働者の採用実績はありませんが、採用を行った際も同一労働同一賃金を行う体制が整備されています。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全管理者の設置はありませんが、今までには安全衛生の勉強会を定期的に実施しています。 ・飲酒運転に対しては、呼気チェックをはじめとする対策を行っております。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・地域共同産業医の任意選出はありません。また、メンタルヘルス等の研修実績もありませんが、コミュニケーション良化等を目的とした社員旅行を毎年開催しています。 ・過去には、メンタルヘルスに対応する事案が発生しましたが、アフターフォローまでしっかりと行っています。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・社員12名のうち、女性6名です。 ・老若男女問わず採用を行っています。 ・今後、社内の体制を対外的にも確立するため、くるみん、えるぼしの対象となれば取得を行う用意があります。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・年に1度、健康診断を実施しており全員の受信を徹底しています。 ・健康イベントではありませんが、社員旅行を実施し、コミュニケーションの良化等に努めています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・各種資格手当等の制度があります。 ・業務において、事務マニュアルは作成しておりませんが、現場管理マニュアルを現在、作成しています。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃材などは分別を厳格に実施しないと工事依頼も減少してしまうことから徹底しています。 ・資材等の在庫も残らないよう工夫にしていますが、残った場合は、施主さまへ渡すように徹底し、廃材を極力出さないように指示しています。										○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・余熱利用などの資源循環に対して社内での取り組みはありませんが、廃材等を活用した木材仕入先におけるペレットの活用は積極的に活用しています。 ・事務所照明はLED化しており、営業車はHV車導入しています。						○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・現時点で温室効果ガスの計測は行っておりません。 ・山梨県の省エネ補助金を活用しており、空調設備の見直しを予定しています。 ・木材仕入先である宮城県での植林活動を10年以上継続して行っています。						○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・施工で使用する塗料は有害物質の入っていないものへ全て切替対応済みです。			○		○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した自然素材のものを積極的に提案し使用しています。					○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水道水の使用量の把握はできていません。 ・現場での水の使用料は僅かであり、水に対する意識が低いことから、社内ミーティング等を通じて、意識づけを行っております。 ・社内の畑においては、雨水の再利用を行っています。					○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・Forward 1985 energy lifeの活動に賛同し、山梨拠点として活動を進めています。			○		○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・再生可能エネルギーの利用は、特に推進しておりませんが、太陽熱を利用した空調管理を積極的に提案し、推進しています。						○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・当社で使用する木材の半分は県産材を使用しており、県産材の活用を推進しています。											○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・社内ではマイボトルの持参を推奨しています。					○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等について就業規則や規程への明記が無いため、整備を検討しています。同様に内部通報制度も体制整備を検討しています。															○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等について就業規則や規程への明記が無いため、整備を検討しています。同様に内部通報制度も体制整備を検討しています。															○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・当社で保有する知的財産はありませんが、社員の経験や知識も、当社の大事な財産という 認識を持ち、保護や流出の防止に向けた取り組み、社内での徹底を行っています。							○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報保護に対するマニュアル等の作成はなく、重要性を勘案する中、整備を検討しています。 ・サイバーセキュリティに関しては、重要性を認識しており、ウイルス対策ソフトの導入を積極的に進めています。															○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・サプライチェーン上で求められるSDGsについては、意識しては行っておりませんが、お客様の関心も高い分野であり、部材の活用等を積極的に行うことで対応しています。				○			○		○		○	○	○	○	○	○
28		【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・当社の木材料は大半が宮城県産としています。東日本大震災直後は、放射能関連のチェック体制等を厳格に実施し、利用を促進していました。			○								○					

29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・当社独自の品質保証書を発行しています。 ・クレーム対応体制は、しっかりと整備されており、社長を中心として対応を図っています。 ・クレームや不具合があった際は、直ぐに社内ミーティング等を開催し、周知徹底を図っています。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・国産木材使用を推奨し実践しています。 ・気密性脳等を勘案する中、当社では全館空調を採用し、積極的に提案を行っています。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・木材利用に関して、合法木材の使用を徹底することで、貧困問題の解決に寄与できると考えています。 ・また木材のうち、約半分は県産材の使用となるようにお客さまにも提案を行っております。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・山梨県木材住宅協会に所属しています。 ・月に1度甲府市中央商店街へ出店し啓蒙活動を実施しています。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・当社の所属する山梨県木材住宅協会と山梨県で災害協定を結んでおり、間接的ではありますが当社も参画しています。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・県産材の使用を積極的に推進しています。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・法令遵守について就業規則への明示はないため、整備を検討しています。 ・社内では契約書の重要性を鑑みて、約款の読み合わせなどを行っています。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を「優しく快適に暮らせる本物の家づくり」と掲げ、木造住宅にこだわることで、環境問題に紐づけられています。 ・月に1度社内ミーティングを行い、今後の方針、現場ごとの採算管理、営業目標に対しての達成度など共有しています。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令遵守について就業規則への明示はないため、整備を検討しています。 ・社内では契約書の重要性を鑑みて、約款の読み合わせなどを行っています。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・CSRやリスクマネジメントに係る規定の整備は行われておりませんが、重要性などを鑑みる中、整備を検討していきます。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17